



CREATE SDS
SUPER DRUG STORE

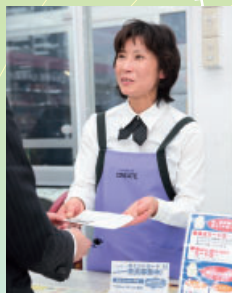
証券コード：2794

第24期 株主通信

(平成18年6月1日～平成19年5月31日)

株式会社 **スーパードラッグストア
クリエイト エス・ディー**





群馬

埼玉

東京

神奈川

千葉

静岡

神奈川県を中心に、
当期は群馬県にも出店！
続々と店舗エリアを拡大中。

当期末現在、神奈川県内に143店舗、東京都内に36店舗、
静岡県内に33店舗、埼玉県内に6店舗、千葉県内に9店舗
群馬県内に2店舗を展開しています。

経営理念

私たちはお客様の近くにおいて、お客様との「ふれ合い」を大切にします。

経営の基本方針

整理・整頓

極めて感じの良い応対(挨拶)

当社はこれらを実践して、お客様からマイドッグストア(かかりつけの薬剤師さんのいるドッグストア)と呼ばれ信頼をいただけるお店づくりを目指しております。

229

店舗
展開中

株主の皆様へ

相談できるマイドラッグストアを目指し、
着実な成長に向けて引き続き取り組んでまいります。

株主の皆様には、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。また、平素より温かいご支援と格別のご高配を賜り厚くお礼を申し上げます。

第24期株主通信（事業報告）をお届けするにあたり、一言ご挨拶申し上げます。

当社は本年5月に東証一部に上場いたしました。ドラッグストア・調剤薬局を中心にここまで成長することができましたのも、ひとえに株主様をはじめとした皆様のご支援の賜物と心より感謝申し上げます。

ドラッグストア業界におきましては、薬事法の改正をはじめとする社会の動きに合わせ、業界内・外との競争が激

しさを増しており、業界再編の動きも加速化しております。

このような状況の中で当社は、前期全店に導入いたしましたポイントカードシステムを活用しながら、チラシに頼らない効率的な販売促進策を継続するとともに、健康相談会等の開催店舗も着実に増やしてまいりました。また店舗開発を強化し、従来のエリアに加えて群馬県に初出店を果たしたほか、プライベートブランド商品の開発や従業員教育等にも継続的に取り組むことにより、競争に耐えうる経営構造の上に、地域のお客様に支持される店づくりを拡大しております。

今後も郊外型ドラッグストアを中心としながら、駅前型・ショッピングセンター内などの立地への出店も含めて積極的に店舗網を拡大し、地域になくってはならない店舗づくりに取り組んでまいります。

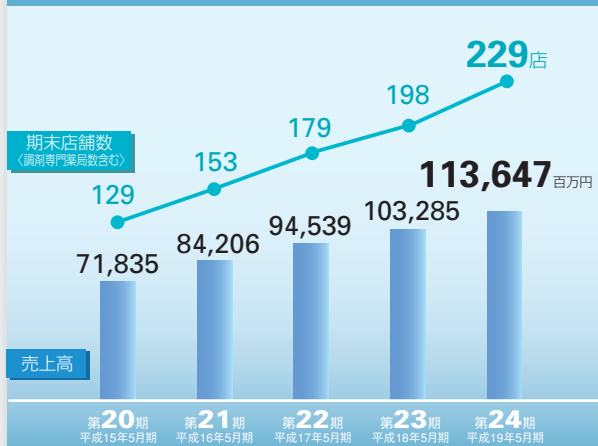
株主の皆様のおかれましては、引き続きより一層のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

平成19年8月



代表取締役社長
若尾 鐵志郎

店舗数／売上高の推移



株主アンケートへのご協力をお願い

弊社では、株主の皆様のお声をお聞かせいただくため、アンケートを実施しています。本書裏表紙にアンケートサイトへのアクセス方法が記載されています。ご協力よろしく申し上げます。

IR

東証一部に上場

当社は平成19年5月8日に東京証券取引所市場第一部指定銘柄に選定されました。ここに謹んでご報告申し上げます。これもひとえに株主様をはじめとする投資家の皆様及びお客様・お取引先様など、これまでお力添えをいただいた多くの皆様のご支援のおかげでございます。今後も、東京証券取引所市場第一部上場企業としての使命感をもって、業績の伸長と企業価値の向上を目指してまいります。



Shop

群馬県に初出店するなど 順調に店舗数を拡大

従来の出店エリアに加え、群馬県にも初めて出店するなど、当初計画どおりドラッグストアを年間30店舗出店いたしました。

また、調剤専門薬局も3店舗出店いたしました。今後も神奈川県を中心としながらも、静岡県から北関東に至るエリアに積極的に店舗を開発してまいります。



高崎飯塚店



清水興津店

Products



アミノ酸コラーゲン
(内からキレイをサポート。溶かして飲むタイプ)

PB商品の拡充と効果的な品揃え・ 売価政策により利益率も向上

共同開発商品を含め、プライベートブランド商品は600アイテムを超えるまでに増加し、価値ある商品をリーズナブルな価格でご提供しております。特に昨年に発売したブルーシーガル「敏感肌」シリーズは薬用スキンケア化粧品として大変ご好評いただいております。これに加え効率的な売価政策や値下げ管理方法の見直し等により、利益率は大きく改善いたしました。

ブルーシーガル「敏感肌」シリーズ
(薬用スキンケア化粧品)



敏感肌クリーム



敏感肌ローション



敏感肌化粧水



敏感肌乳液

Event



健康相談会 (骨の健康チェック)

各種相談会定期開催店舗拡大

健康や病気予防に関心をお持ちの方が気軽に店舗でご相談いただくためのきっかけとして、テーマ別の健康相談会を現在40店舗以上で定期開催しており、実際に身近なお悩み・ご相談に薬剤師が対応しています。また育児に関するお悩みを気軽に管理栄養士にご相談いただく第一歩として「ママとベビーの栄養相談会」の実施店舗も着実に拡大しており、地域に密着した「マイドラッグストア」の実現に向け、今後もこれらの相談会開催店舗を増やしていく予定です。

当事業年度におけるわが国経済は、原油価格の高止まり、原材料価格の高騰などの懸念材料がありましたが、輸出企業を中心とした設備投資及び回復傾向を見せている個人消費に支えられ、緩やかながら拡大基調を続けてまいりました。

当業界におきましては、雇用者所得の改善、根強い健康志向を反映して底堅く推移いたしました。各社の積極的な出店、FC展開、事業統合等による業容の拡大の動きは依然として続いており、厳しい経営環境が続いております。

このような状況の中、当社は「地域に密着したドラッグストア」を実現するため、チラシ広告による集客に頼らず、ポイントカード会員を中心とした固定客を重視する方針に基づき、ポイント2倍デーを月6回に拡大し、地域のおお客様のご支持を得てまいりました。また、従来の薬剤師による健康相談会に加えて、管理栄養士による「ママとベビーの栄養相談会」を実施するなど、地域のおお客様の健康に関するお悩みを個別にご相談いただく場を提供いたしてまいりました。

商品面では、天候不順の影響を受けてかぜ薬、花粉症関連商品などの季節商品のピークがずれる傾向にありましたが、事業年度を通じては、概ね例年どおりの動きとなりました。また、「品質と価値をご提供」するために、高品質のプライベートブランド商品の開発、販売に継続して取り組むことにより価格競争の激化に対応しながらも利益確保を図ってまいりました。

新規出店につきましては、ドラッグストア事業部門では従来の出店エリアに2店舗、新たに群馬県に2店舗の合計30店舗出店いたしました。

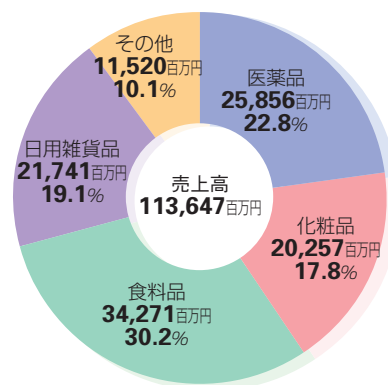
調剤薬局事業部門では、調剤専門薬局3店舗を開設するとともに、ドラッグストアへの併設の形で1店舗を開設いたしました。

また、経営効率化の観点等からドラッグストア1店舗をフランチャイズ形態に変更するとともに2店舗を閉鎖いたしました。

以上により、当事業年度末の店舗数はドラッグストア220店舗（うちフランチャイズ2店舗及び調剤薬局併設15店舗）、調剤専門薬局9店舗の合計229店舗となりました。

主要な品目別売上高は、医薬品部門25,856百万円（前期比11.2%増）、化粧品部門20,257百万円（前期比11.8%増）、食料品部門34,271百万円（前期比8.9%増）、日用雑貨品部門21,741百万円（前期比12.7%増）、その他部門11,520百万円（前期比3.3%増）となりました。

これらの結果、売上高は113,647百万円（前期比10.0%増）、営業利益6,729百万円（前期比44.6%増）、経常利益6,813百万円（前期比44.8%増）、当期純利益3,679百万円（前期比48.0%増）となり、過去最高益を更新いたしました。

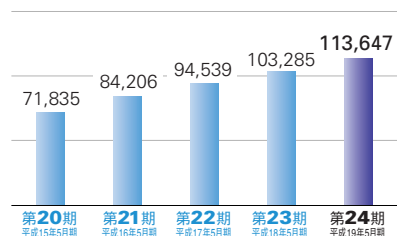


セグメント別売上高構成比

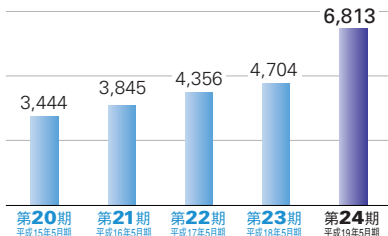
財務ハイライト

		第20期	第21期	第22期	第23期	第24期
売上高	(百万円)	71,835	84,206	94,539	103,285	113,647
経常利益	(百万円)	3,444	3,845	4,356	4,704	6,813
当期純利益	(百万円)	1,817	1,931	2,279	2,486	3,679
総資産	(百万円)	21,670	25,483	29,316	33,127	40,413
純資産	(百万円)	7,159	11,212	13,163	15,323	18,691
1株当たり当期純利益 (EPS) (円)		507.27	418.44	401.06	224.03	165.80
総資産経常利益率	(%)	17.2	16.3	15.9	15.1	18.5
自己資本利益率	(%)	29.3	21.0	18.7	17.5	21.6

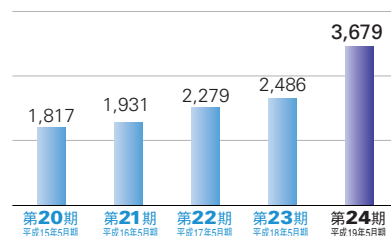
売上高 (単位:百万円)



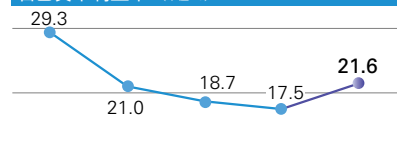
経常利益 (単位:百万円)



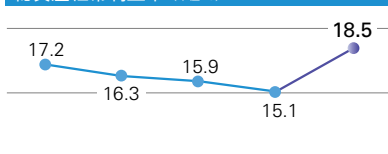
当期純利益 (単位:百万円)



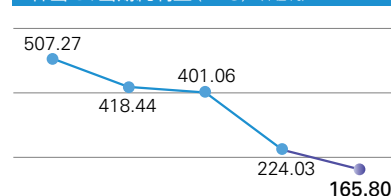
自己資本利益率 (単位:%)



総資産経常利益率 (単位:%)



1株当たり当期純利益 (EPS) (単位:円)



自己資本利益率は、株主の皆様のお金をどの位活用して、当期にどのくらい利益を上げたかという指標です。

＜当期純利益÷(期首自己資本+期末自己資本)÷2×100＞

総資産経常利益率は、会社が調達したお金(自己資本+他人資本)を使って当期にどのくらい利益を上げたかを見る指標です。

＜経常利益÷(期首総資産+期末総資産)÷2×100＞

一般にEPSは、株価の割安・割高を判断する基準の一つである株価収益率(PER)等の指標の算出要素となります。

EPS (円) = 当期純利益 ÷ 期中平均発行済株式数
PER (倍) = 株価 ÷ EPS
なお、第23期及び第24期は、1:2の株式分割を行っております。

財務諸表

貸借対照表 (要旨)

(単位：百万円)

科 目	第24期 当事業年度 平成19年5月31日現在	第23期 前事業年度 平成18年5月31日現在
資産の部		
1 流動資産	23,867	18,686
現金及び預金	10,304	6,788
売掛金	1,046	672
商品	10,124	9,166
前払費用	559	493
繰延税金資産	569	386
未収入金	1,138	1,095
その他	124	84
2 固定資産	16,546	14,440
有形固定資産	6,691	5,663
建物	3,586	2,892
土地	1,334	1,334
その他	1,771	1,436
無形固定資産	350	352
投資その他の資産	9,504	8,424
長期貸付金	3,530	3,167
繰延税金資産	366	282
建設協力金	719	857
敷金及び保証金	3,217	2,923
その他	1,689	1,192
貸倒引当金	△ 20	—
資産合計	40,413	33,127

注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

POINT

- 店舗増により商品が958百万円増加したほか、業績の順調な拡大を背景に現金及び預金が3,516百万円増加しました。
- 店舗増等により有形固定資産が1,028百万円、投資その他の資産が1,079百万円それぞれ増加しました。

(単位：百万円)

科 目	第24期 当事業年度 平成19年5月31日現在	第23期 前事業年度 平成18年5月31日現在
負債の部		
3 流動負債	20,679	16,854
買掛金	15,173	13,166
一年内返済予定長期借入金	46	43
未払金	1,391	737
未払費用	1,140	956
未払法人税等	2,243	1,424
未払消費税等	155	169
預り金	85	68
賞与引当金	69	60
その他	373	228
固定負債	1,042	949
長期借入金	197	243
その他	845	705
負債合計	21,722	17,804
純資産の部		
株主資本	18,680	15,311
資本金	1,305	1,305
資本剰余金	1,519	1,519
資本準備金	1,519	1,519
利益剰余金	15,855	12,486
利益準備金	13	13
その他利益剰余金	15,841	12,472
別途積立金	11,500	9,500
繰越利益剰余金	4,341	2,972
自己株式	△ 0	△ 0
評価・換算差額等	10	11
その他有価証券評価差額金	10	11
4 純資産合計	18,691	15,323
負債・純資産合計	40,413	33,127

- 店舗増により買掛金が2,007百万円、業績好調により未払法人税等が819百万円それぞれ増加しました。
- 増加は前期の配当金310百万円、当期の純利益3,679百万円の結果であります。

損益計算書 (要旨)

(単位: 百万円)

科 目	第24期	第23期
	当事業年度 平成18年6月1日から 平成19年5月31日まで	前事業年度 平成17年6月1日から 平成18年5月31日まで
1 売上高	113,647	103,285
売上原価	85,426	78,550
2 売上総利益	28,220	24,734
販売費及び一般管理費	21,491	20,081
3 営業利益	6,729	4,653
営業外収益	119	91
営業外費用	35	40
経常利益	6,813	4,704
特別利益	42	—
特別損失	95	23
税引前当期純利益	6,760	4,681
法人税、住民税及び事業税	3,347	2,350
法人税等調整額	△ 266	△ 154
当期純利益	3,679	2,486

注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

キャッシュ・フロー計算書 (要旨)

(単位: 百万円)

科 目	第24期	第23期
	当事業年度 平成18年6月1日から 平成19年5月31日まで	前事業年度 平成17年6月1日から 平成18年5月31日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	6,525	3,468
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 2,654	△ 1,658
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 354	△ 322
現金及び現金同等物の増加・減少(△)額	3,516	1,487
現金及び現金同等物の期首残高	6,788	5,300
現金及び現金同等物の期末残高	10,304	6,788

注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

POINT

- 1 新店33店舗及び既存店が計画を上回る伸びを示したため、前期比10.0%増となりました。
- 2 プライベートブランド商品の拡大等により前期比0.9ポイント改善しました。
- 3 売上総利益率の改善と販管費の効率的な運用に努めた結果、前期比44.6%増となりました。

株主資本等変動計算書 (要旨) 第24期 (平成18年6月1日から平成19年5月31日まで)

(単位: 百万円)

	株主資本					評価・換算 差額等	純資産 合計
	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	自己株式	株主資本 合計		
平成18年5月31日残高	1,305	1,519	12,486	△ 0	15,311	11	15,323
事業年度中の変動額	—	—	△ 310	—	△ 310	—	△ 310
剰余金の配当	—	—	—	—	—	—	—
別途積立金の積立	—	—	—	—	—	—	—
当期純利益	—	—	3,679	—	3,679	—	3,679
株主資本以外の項目の事業年度中の 変動額(純額)	—	—	—	—	—	△ 1	△ 1
事業年度中の変動額合計	—	—	3,369	—	3,369	△ 1	3,367
平成19年5月31日残高	1,305	1,519	15,855	△ 0	18,680	10	18,691

注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

会社概要

商 号 株式会社クリエイトエス・ディー
 本社所在地 神奈川県横浜市青葉区荏田西1-9-15
 設立年月日 昭和58年5月19日
 資 本 金 13億574万円
 従 業 員 数 1,180名(パートナー・アルバイトを除く)
 事 業 内 容 ドラッグストア、調剤薬局の経営
 医薬品、医療品、健康食品、化粧品、
 ベビー用品、日用雑貨品、ペット用品、
 食料品等の販売

役員

代表取締役会長 山 本 久 雄
 代表取締役社長 若 尾 鐵 志 郎
 常 務 取 締 役 山 本 い つ 子
 取 締 役 齊 藤 宰
 取 締 役 江 口 温
 取 締 役 中 浦 茂 人
 常 勤 監 査 役 清 家 弘 直
 監 査 役 馬 庭 修 一
 監 査 役 園 山 富 徳

株式の状況

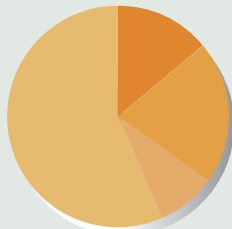
発行可能株式総数 53,720,000株
 発行済株式の総数 22,194,228株
 株主数 6,246名

大株主(上位10名)

株 主 名	当社への出資状況	
	持 株 数 (千株)	議決権比率 (%)
山本久雄	5,340	24.06
株式会社ヤマモト	4,314	19.44
山本洋平	2,663	12.00
山本いつ子	1,720	7.75
日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (信託口)	1,130	5.10
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (信託口)	850	3.83
クリエイトエス・ディー従業員持株会	365	1.65
第一生命保険相互会社特別勘定年金口	257	1.16
ステートストリートバンクアンドトラスト カンパニー505025	212	0.96
クレディスイスルクセンブルグ エスエーデジタリーバンク	174	0.79

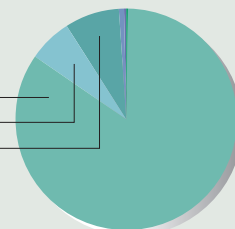
所有者別株式数分布状況

金融機関	13.89%
証券会社	0.09%
その他の国内法人	20.79%
外国法人等	8.66%
個人その他	56.57%



所有数別株主数分布状況

1単元未満	0.24%
1単元以上	84.34%
5単元以上	6.37%
10単元以上	7.97%
100単元以上	0.75%
1,000単元以上	0.32%



株主様優待制度

制度概要

毎年5月31日現在の株主及び実質株主に対し、「株主様お買物優待券」を以下の基準により贈呈いたします。

当期分は平成19年9月中旬～下旬にお届け予定です。

贈呈基準

対象	内容
100株以上 500株未満の株主様	5,000円相当の優待割引券 (100円券50枚綴り1冊)
500株以上 1,000株未満の株主様	10,000円相当の優待割引券 (100円券50枚綴り2冊)
1,000株以上の株主様	15,000円相当の優待割引券 (100円券50枚綴り3冊)

※「株主様お買物優待券」に代えて同等額相当の商品セット等をご希望の株主様へ贈呈いたします。

ご利用方法

当社店舗における1,000円ごとのお買い上げにつき、100円券を1枚ずつご使用ください。(優待券のみのご利用はできません。また、調剤薬局でのご利用はできません。)

ご利用期間

発効日より1年間となります。



Q&A

皆様からよくご質問のある項目

Q 会社の決算内容などの公告はどこで確認できますか？

A 当社は定款の規定により電子公告を採用していますが、会社法第440条第4項の適用を受けているため、貸借対照表等の電磁的公示は行なっていません。金融庁の下記サイトをご参照ください。

<https://info.edinet.go.jp/EdiHtml/main.htm>

なお、有価証券報告書、決算短信等に関しては、当社ホームページ「IR情報」の中の「IRライブラリ」からもご確認いただけます。

また決算公告以外の法定公告（株式分割等）に関しては、当社ホームページ「IR情報」の中の「公告」にて実施いたします。



▲当社ホームページ IR情報

当社HP「IR情報」URL

<http://www.create-sd.co.jp/ir/index.html>

Web Information

ホームページのご案内

当社のホームページでは株主・投資家の皆様に対して、企業情報や財務情報をはじめとして、積極的に情報開示を行っています。最新のニュース・トピックスを随時更新し、当社の事業活動や動向を紹介しています。当社をよりご理解いただくためにも、是非アクセスしてください。(本年6月にリニューアルしました。)



<http://www.create-sd.co.jp/>

株主メモ

事業年度	毎年6月1日から翌年5月31日まで
定時株主総会	毎年8月
上記基準日	毎年5月31日
	その他必要あるときは、あらかじめ公告して臨時に基準日を定めます。
公告掲載方法	当社ホームページにおける電子公告 (http://www.create-sd.co.jp/ir/index.html)
株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社
同事務取扱場所	〒100-8212 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
同 取 次 所	三菱UFJ信託銀行株式会社 全国各支店
郵便物送付先	〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
電話お問い合せ先	0120-232-711 (フリーダイヤル) 自動音声応答サービス0120-244-479 (フリーダイヤル)にて住所変更、配当金振込指定、変更に必要な各用紙及び株式の相続手続依頼書のご請求を24時間承っております。

株式会社 **クリエイト エス・ディー**

〒225-0014 神奈川県横浜市青葉区荏田西1-9-15
TEL 045-974-3161

株主の皆様の声をお聞かせください

当社では、株主の皆様の声をお聞かせいただくため、アンケートを実施いたします。お手数ではございますが、下記の方法にてアンケートへのご協力をお願いいたします。

下記URLにアクセスいただき、アクセスコード入力後に表示されるアンケートサイトにてご回答ください。所要時間は5分程度です。

 <http://www.e-kabunushi.com>
アクセスコード **2794**

いいかぶ

検索

Yahoo!、MSN、exciteのサイト内にある検索窓に、いいかぶと4文字入れて検索してください。

 空メールによりURL自動返信

kabu@wjim.jpへ空メールを送信してください。(タイトル、本文は無記入) アンケート回答用のURLが直ちに自動返信されます。

●アンケート実施期間は、
本書がお手元に到着してから約2ヶ月間
(平成19年10月31日まで)です。

ご回答いただいた方の中から
抽選で薄謝(図書カード500円)
を当選させていただきます



※本アンケートは、株式会社エーツメディアの提供する「e-株主リサーチ」サービスにより実施いたします。(株式会社エーツメディアについての詳細 <http://www.a2media.co.jp>) ※ご回答内容は統計資料としてのみ使用させていただきます。事前の承諾なしにこれ以外の目的に使用することはありません。

●アンケートのお問い合わせ「e-株主リサーチ事務局」
TEL:03-5777-3900 MAIL:info@e-kabunushi.com



(株)クリエイトエス・ディーは環境管理システムに関する国際標準規格 [ISO14001] を全店・本館で認証取得しています。



高品質・高配合率100%再生紙を使用しています

